

夢のかけはし臨時号

児童・保護者アンケート結果について（お知らせ）

平成 29 年 1 月 27 日（金）
柴田町立東船岡小学校
校長 鈴木 仁一
柴田町上名生字下中川 93-1
電話 0224-55-1811
FAX 0224-55-2515

基本的な生活習慣の確立、「はやね・はやおき・あさごはん」は、宮城県で力を入れて取り組んでいます。

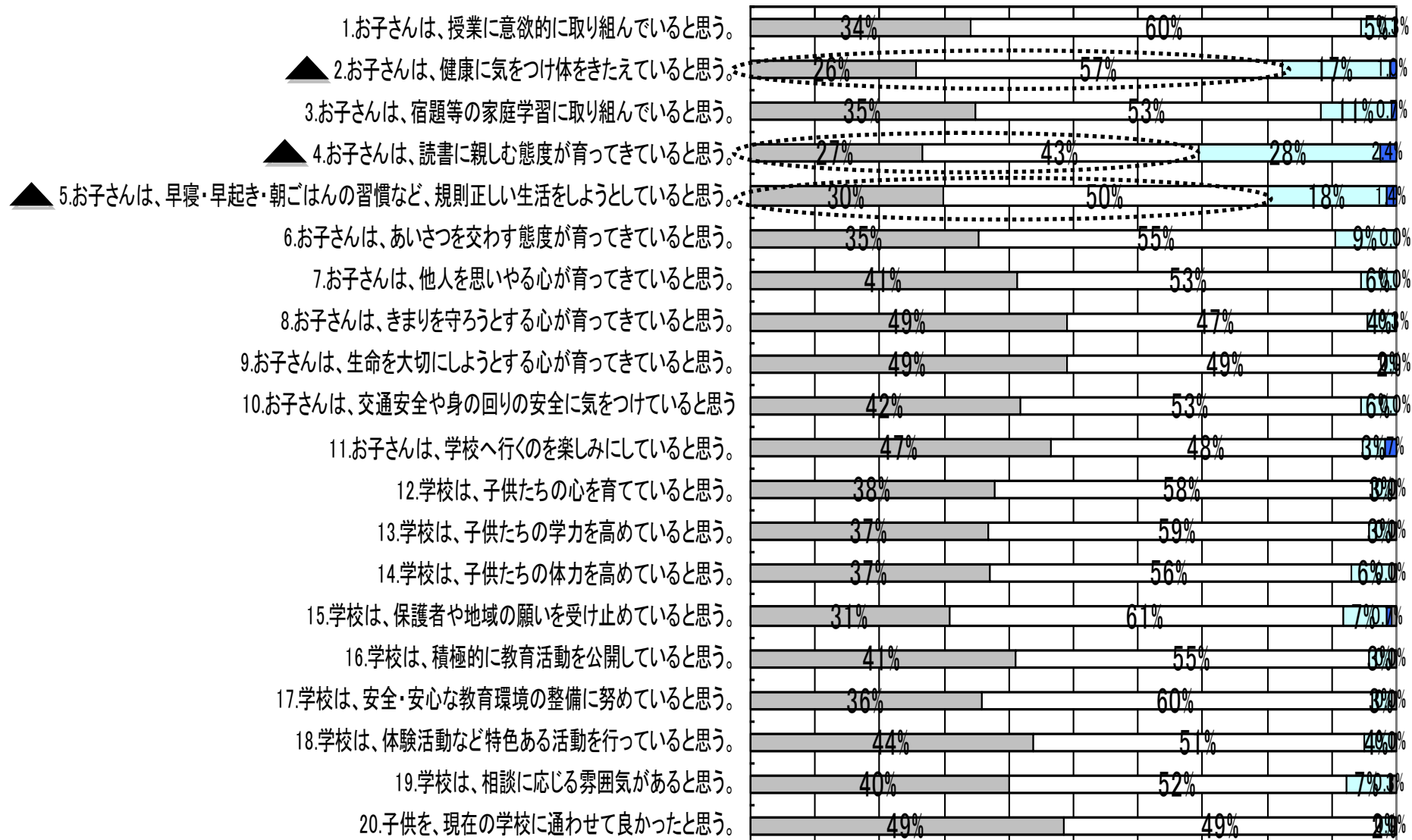


厳寒の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、日ごろから本校の教育活動に深いご理解とご支援を賜り厚く感謝申し上げます。
さて、2学期末に保護者の皆様にご協力いただきましたアンケート及び児童を対象に実施したアンケートの結果がまとまりましたので、お知らせいたします。
自由記述につきましては、1月の学校だよりでお知らせいたしました。この結果を踏まえ、教育活動のより一層の充実に向け、今後も日々の努力を続けてまいります。

【保護者アンケートの結果】 平成 28 年 12 月実施 配付数 309 名 回収数 288 名（回収率 93.2%）

※ 数字がグラフ内に収まりきらず見づらい部分もありますがご容赦ください。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



□かなりあてはまる □すこしあてはまる □あまりあてはまらない ■まったくあてはまらない ■無回答

（結果についての分析）

回収率 93.2%と多くの保護者の皆様にご協力をいただきました。ご多用のところありがとうございました。20項目すべてで「かなりあてはまる」、「すこしあてはまる」と答えた方の割合が8割に達していたことから、本校の教育活動に対して満足していただいているものと考えます。このことは、現在の学校に通わせて良かった（質問 20）の評価が、全項目で一番高かった（約 98%）ことから伺えます。

さらに、教育活動の積極的な公開（質問 16）の割合は約 96%、「特色ある活動の実施（質問 18）」の割合も約 95%とたいへん高い数値となっています。これは、秋祭りや音楽発表会、教育面談などで保護者や地域の方に教育活動をご覧いただく場を多く設けていること、学校行事等は、実施後すぐに反省会を持ち、課題解決のために改善を図っていること、ブログ等で児童の様子を積極的に公開していることがほとんどの保護者の皆様に評価していただけたものと受け止めています。

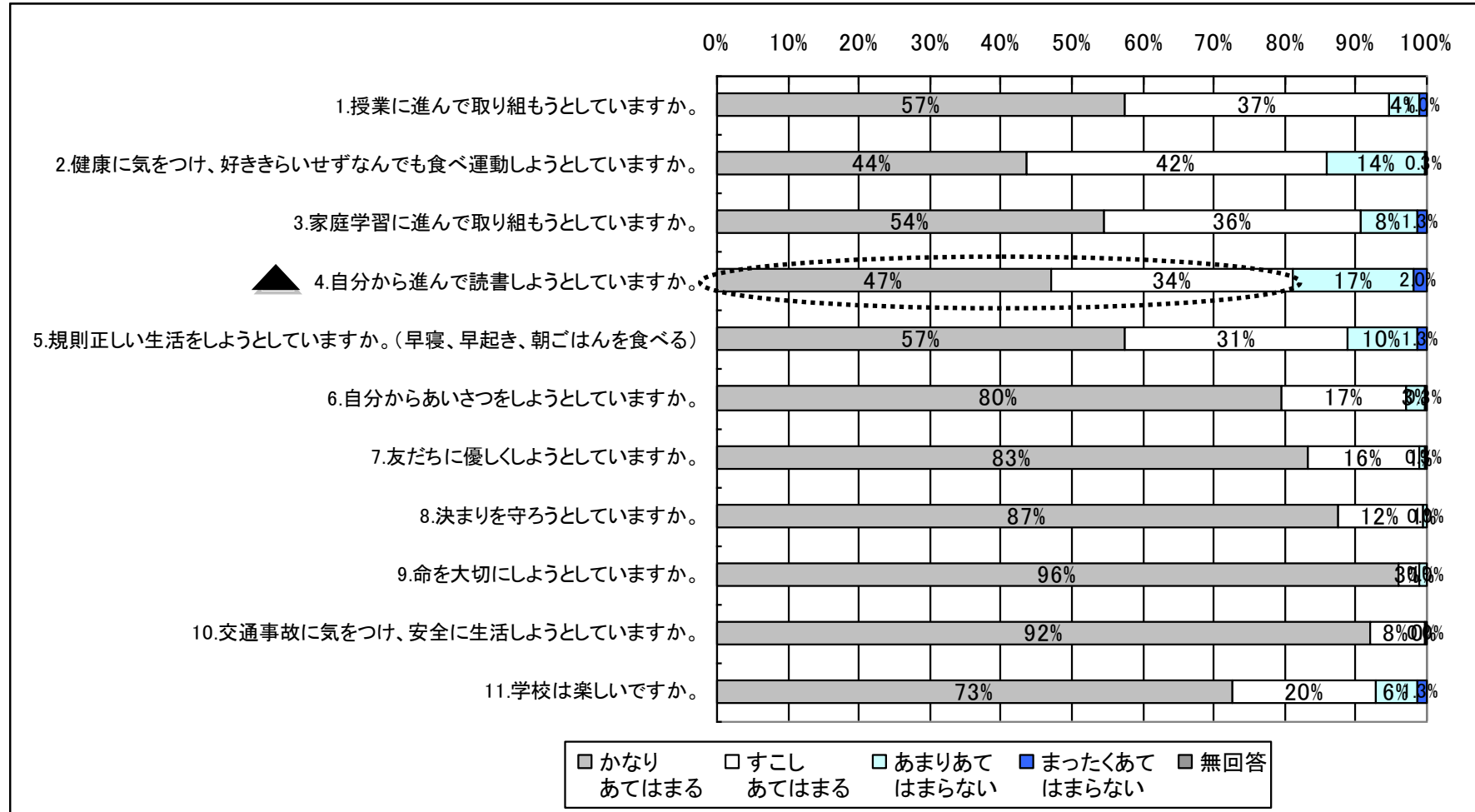
一方、「体を鍛えること（質問 2）」、「規則正しい生活（質問 5）」は、家庭での過ごし方と深く関連しているものと考えます。

保護者アンケート結果を受けて ～今後の取組～

一番の課題である「読書に親しむ態度（質問 4）」への取り組みは、裏面の児童アンケートの欄をご参照ください。

質問 12以降の学校の取組に対する評価は、どれも高い数値であるものの、今年度の取組で良かった点は継続しつつ、決してマンネリに陥ることのないように改善を図っていきます。特に、「学力向上（質問 13）」と「体力向上（質問 14）」については、今年度、設定した数値目標の達成状況を検証し、最後まで、その達成に向けて、責任を持って指導してまいります。

【児童アンケートの結果】 平成 28 年 11 月 2 日 全学年児童を対象に実施



(結果についての分析)

11 項目すべてで「かなりあてはまる」、「あてはまる」をつけた児童が 80% を超えるという良い結果が得られました。

特に、数値の高かった項目は、質問 9 の「生命尊重」と質問 10 の「安全な生活」でした。前者については、授業公開を始め、本校の教育目標でもある「命を大切にする」教育に学校全体で取り組んでいる成果であると考えます。後者については、県警からも表彰状をいただいた「東船岡見守りタイ」の皆様のご支援等により、安全に対する意識が高まっているものと考えられます。一方、保護者アンケートで、やや低かった質問 2 の「運動」については、約 86% もの児童が「あてはまる」と答えています。学校では、業間等の休み時間にたっぷり体を動かし、十分な運動量を確保しているものと考えます。

約 80% の児童が、「かなりあてはまる」、「すこしあてはまる」と答えているものの他と比べてやや低かった項目は、質問 4 の「読書」の項目でした。これは、保護者アンケートの結果とも一致しており、その取組については、以下のような手立てで、学校全体で力を入れて取り組んでいきます。

☞ 児童アンケート結果を受けて ~今後の取組~

「読書」については、本校の図書ボランティアの皆様のご支援もあって、年々、向上しつつあり、現在の取組の成果が現れてきていると考えます。本校の特色ある取組である「多読賞」は、今後も継続し、児童の読書意欲を高めていきます。さらに、次年度は、「図書貸出の時間を増やすこと」、「朝会での各学年の年間最多読児童の表彰」、「全学年でブックトークを実施」に力を入れて取り組むことを全職員で確認しました。

「体力・運動能力」については、全体の約 75% で全国平均を上回り、昨年度の課題であった握力は、かなり改善が見られました。課題である「投力」、「柔軟性」については、週 3 時間の体育の授業の中で、体づくり運動を継続的に行うことで、次年度は、「全学年、体力・運動能力調査で全国平均を上回る得点を目指していく」ことを全職員で確認しました。

「学力向上」については、今後もノート指導の充実、家庭学習の充実を図っていきます。2 学期末に行った到達度テストの結果が届き、本日、お子さんに、「学力診断票」を配付しました。今の学年の学習内容を確実な定着させて進級・進学できるように、全学年で学年末まで個別指導に力を入れて取り組んでいきます。具体的な目標として、全学年で 8 割以上の正答率を目指すことを確認しました。

最後に、「学校に行くのが楽しい」と答えている児童が、90% 以上いるのは、我々教職員にとって大きな喜びです。今後も児童一人一人を大切に、その良さを伸ばしていきたいと考えています。次年度も「学校が楽しいと評価する児童」が、「90% 以上」を目指して努力していきます。